

事務局記入  
整理番号

＜舞台芸術作品の創造・受容のための領域横断的・実践的研究拠点＞  
共同研究プロジェクトの公募事業 平成31(2019)年度申請書

提出日(西暦) 年 月 日

研究課題名					
研究代表者 氏名	フリガナ	生年月日	(西暦) 年 月 日	年齢	歳
所属大学・ 所属機関等	※大学・研究所の場合は、職名等を記入してください。				
専門領域・ 分野				*博士号取得者の場合 受領大学名： 取得日： 年 月 日	
研究代表者 住所・連絡 先	フリガナ				
	〒 -				
	電話番号		FAX		
	e-mail				

研究組織				
※ 複数の大学・機関に所属している者で構成されていることが望ましい。				
※ 制作等のマネージメント担当者には★を付けてください。				
	氏名	所属大学・所属機関・職名等	専門領域・分野(学位)	役割分担
代表者				研究統括
研究分担者				
研究協力者	※申請段階で予定している者がいる場合に記載			

研究代表者： \_\_\_\_\_

研究課題名： \_\_\_\_\_

**研究目的**

申請を希望する研究プロジェクトの研究目的をできるだけ具体的に記入してください。

研究代表者： \_\_\_\_\_

研究課題名： \_\_\_\_\_

**研究計画・方法**

現時点での研究計画を具体的に記入してください（具体的な研究会の時期や回数および劇場実験の位置づけ、研究プロジェクト全体の研究プロセス等）。複数年度にまたがる研究を予定している場合は、次年度以降の概要も明記してください。研究計画は、2020年2月中までに終了するようにしてください。

研究代表者： \_\_\_\_\_

研究課題名： \_\_\_\_\_

**2019年度の劇場実験の目的・概要**

劇場実験について、現時点で希望する劇場設備および使用方法、使用期間などを記入してください。必要に応じて、図解などでの説明も可能です。劇場実験に際し、特に要望したいことがあれば記載してください（実際の使用劇場および期間については、当該年度の劇場稼働状態との調整が必要ですので、採択決定後に当拠点と相談していただくことになります）。

1) 目的

2) 現時点での希望劇場

3) 現時点での希望期間

4) 具体的な使用方法

5) 技術補助スタッフの手配（具体的に示してください）。

研究代表者： \_\_\_\_\_

研究課題名： \_\_\_\_\_

※記入に際しては、次項の「記入例・留意点」をご参照ください。

共同 研究 経費	年 度	支 出 内 訳 (単位：千円) ※100万円～250万円											
		設備備 品費	消耗 品費	国内 旅費	外国 旅費	外国人 等招聘 旅費	諸謝金	通信 運搬費	印刷 製本費	借損料	雑役 務費	その他	合計
	2019年度												
内 訳	費 目	金 額 (単位：千円)	支 出 内 訳 (なるべく具体的に記載してください)										
	設備 備品費												
	消耗品費												
	国内旅費												
	外国旅費												
	外国人等 招聘旅費												
	諸 謝 金												
	通信 運搬費												
	印刷 製本費												
	借損料												
	雑役務費												
	その他												
	合計												

<記入例・留意点>支出できるもの＝直接的に研究に必要とされる支出

共同研究経費	年 度	支 出 内 訳 (単位：千円)											
		設備備品費	消耗品費	国内旅費	外国旅費	外国人等招聘旅費	諸謝金	通信運搬費	印刷製本費	借損料	雑役務費	その他	合計
	記入例												
内 訳	費 目	金 額 (単位：千円)	支 出 内 訳										
	設備品費		※ 取得原価 10 万円以上のもの。 全ての物品は取得原価に拘らず、年度が終了した時点で本学に帰属します。										
	消耗品費		※ 取得原価 10 万円未満。 ・ 他研究費で購入した PC の周辺機器は購入できません。 ・ 文具等、汎用性のあるものについては、明確な研究目的のみに限ります。 ・ 業者に依頼しないチラシ等コピー（複写）代は消耗品費に含めます。										
	国内旅費		※ 対象者：研究代表者、研究分担者、特定の用務を依頼し、出張を行う研究協力者（研究者・アーティスト・舞台技術者）										
	外国旅費		※ 対象：研究代表者、研究分担者、特定の用務を依頼し、出張を行う研究協力者（研究者・アーティスト・舞台技術者） ・ 外国出張等に係る「国内」移動も外国旅費に含めます。										
	外国人等招聘旅費		※ 国外に在住の研究代表者、研究分担者は「招聘旅費」とはせず、国内／外国旅費とします。										
	諸 謝 金		※ 研究代表者、研究分担者および京都造形芸術大学が本属となる方には支出できません。 (例) 講演謝金、翻訳謝金、通訳謝金、専門知識供与、印刷物デザイン、劇場実験技術補助のスタッフ等										
	通信運搬費		※ 機材運搬費、研究会チラシ郵送代等										
	印刷製本費		※ 業者に委託したチラシの印刷代等										
	借損料		※ 機材のレンタル代等										
	雑役務費		※ 研究補助者（アルバイト）関連支出 ※ 確実に執行できる金額をご記入ください（申請後の変更は基本的にお受けできません）。 ※ 1 週につき 20h を超える勤務は出来ません。 ※ 時給単価：860～960 円（業務地によって金額が異なります）										
	その他		※ 研究に必要な視聴覚資料（書籍、DVD 等）の購入代、学会参加費・現地調査等（視聴覚資料については研究が終了した時点で本学に所属します）。										
合計													

研究代表者： \_\_\_\_\_

研究課題名： \_\_\_\_\_

**研究業績(研究者用)**

研究代表者及び研究分担者が最近5カ年間に発表した論文、著書、研究発表のうち、本研究に関連する重要なものを選定し、現在から順に発表年次を過去にさかのぼり、発表年(暦年)毎に点線を引いて区別(点線は移動可)し、記入してください。なお、学術誌等へ投稿中の論文を記入する場合は、掲載が決定しているものに限ります。

発表年	研究代表者 研究分担者 氏名	発表論文名・著書名 等 (例えば発表論文の場合、論文名、著者名、掲載誌名、査読の有無、巻、最初と最後の頁、発表年(西暦)について記入してください。) (以上の各項目が記載されていれば、項目の順序を入れ替えても可。著者名が多数にわたる場合は、主な著者を数名記入し以下を省略しても可。なお、研究代表者および研究分担者にはアンダーラインを付してください。)
2017 以降		
2016		
2015		
2014		
2013		

研究代表者： \_\_\_\_\_

研究課題名： \_\_\_\_\_

**研究業績（アーティスト・舞台技術者用）**

① 過去5年間に発表した舞台作品の詳細

② 論文などがあれば、論文名、著者名、掲載誌名、発表年を記載してください。

※参考資料（作品動画など）を添付することも可能です。

発表年	研究代表者 研究分担者 氏名	舞台作品の詳細、論文など
2017 以降		
2016		
2015		
2014		
2013		